報道関係各位

2023年8月2日
華道家元池坊

日本最大の高校華道コンクール

「Ikenobo花の甲子園2023 東北大会」取材のご案内

対面での開催は4年ぶり！

東北地区（岩手県・秋田県・山形県・宮城県・福島県）で華道を学ぶ14チームが全国大会を目指し、作品を披露

8月18日（金）13：00～17：00
せんだいメディアテーク 1Ｆ オープンスクエア（宮城県仙台市青葉区春日町2-1 1F）

華道家元池坊（本部：京都市）は全国約130チームが高校華道日本一を競う、日本最大の高校華道コンクール「Ikenobo花の甲子園2023」の地区大会を7月～9月の期間、全国14か所で開催いたします。**対面での開催は4年ぶりとなります。**

つきましては、8月18日（金）13時～17時「東北大会」を、せんだいメディアテークにて開催します。**東北地区（岩手県・秋田県・山形県・宮城県・福島県）の高等学校で華道を学ぶ14チームが作品を披露し、勝ち上がった1チームが、11月12日（日）に京都・華道家元池坊で行う「全国大会」に出場**できます。

御社にはぜひご取材いただきたくご案内申し上げます。概要は以下の通りです。

過去の大会の様子

開催概要

◆日　時：8月18日（金）13:00～17:00　**※12:30より受付いたします。**
・13:00～　開会、出場チーム・審査員の紹介、審査基準等説明など
各チームによる、いけばなのいけこみ
各チームによる、いけばなのプレゼンテーション披露
・16:00～　審査結果発表、審査員から作品講評、表彰式
※時間は前後する場合があります。
※優勝した1チームが、11月12日（日）の「全国大会」に出場できます。
◆会　場：せんだいメディアテーク 1Ｆ オープンスクエア（宮城県仙台市青葉区春日町2-1 1F）
◆出場校：東北地区（岩手県・秋田県・山形県・宮城県・福島県）で華道を学ぶ14チーム
【岩手県】岩手県立不来方高等学校、盛岡大学附属高等学校
【秋田県】秋田県立平成高等学校、秋田県立湯沢翔北高等学校、秋田県立横手城南高等学校
【山形県】山形県立山形北高等学校、山形学院高等学校
【宮城県】宮城県迫桜高等学校、宮城県涌谷高等学校、連合チーム“足利ろまん”
【福島県】福島県立あさか開成高等学校、福島県立小高産業技術高等学校、
福島県立須賀川桐陽高等学校、福島県立相馬高等学校
※各チームの紹介は次ページをご参照ください。

《取材についてのお願い》
お手数ですが、会場準備の都合上、**8月17日（木）までに**、
下記申込フォームからお申込みください。
【申込フォーム】https://forms.gle/rrVA6KTNH6AHc7hF9

取材申込フォーム

«本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします»
一般財団法人池坊華道会　白井・安藤　TEL：075-231-4922　FAX：075-255-3568
株式会社ＴＭオフィス　馬場・永井　MOBILE：090-6065-0063（馬場）090-5667-3041（永井）
TEL：050-1807-2919　FAX：06-6231-4440　E-MAIL：ikenobo@tm-office.co.jp

◆「東北大会」出場チーム（順不同）

岩手県立不来方高等学校（岩手県紫波郡）
「大会への出場がみんな初めてなので緊張していますが、今まで先生から教えていただいたことを活かして頑張りたいと思います。」

盛岡大学附属高等学校（岩手県盛岡市）
「男子２人、女子１人のチームです。入部以来、こつこつと部活動に取り組んできました。花が好きだという思いを最大限に表現したいと思います。」

秋田県立平成高等学校（秋田県横手市）
「チーム名である「万華鏡」のように、3人の個性がキラキラ光っているチームです。3人の絆と思いを花に込め、この「花の甲子園」を誰よりも楽しんでいきたいです。」

秋田県立湯沢翔北高等学校（秋田県湯沢市）
「普段の活動では、自分達の思い思いに花を生けていますが、大会では気持ちを一つにして、私達らしい作品を作り上げます。」

秋田県立横手城南高等学校（秋田県横手市）
「立てばリョウブ、座ればダリア、歩く姿はかすみ草の如く、新緑の若々しさを兼ね備えています。」

山形県立山形北高等学校（山形県山形市）
「最高にプリティで愉快な３人組がお送りするディセントラトラディッションにぜひご注目を！」

山形学院高等学校（山形県山形市）
「科やコースの違う、１年生１人と３年生２人のチームで、全員初めての出場です。メンバーの１人である部長は茶道部の部長も兼ねているなど、メンバー１人１人が全く違う性格、思考をしているからこその生け花を表現したいと思います。３人で部員、顧問の先生方、先輩方の思いを背負い、皆を夢の京都へ連れていけるように頑張ります。」

◆「東北大会」出場チーム（順不同）

宮城県迫桜高等学校（宮城県栗原市）
「私たちは、まだお花を生けた回数や経験が浅いですが、自分たちなりに一生懸命頑張りたいと思います。」

宮城県涌谷高等学校（宮城県遠田郡）
「私たち3人は、同学年で組んだ仲の良いチームワークが魅力のチームです。この良さを生かした個性あふれたお花を生けられるように頑張ります。」

連合チーム“足利ろまん”
「学校も学年も違いますが、同じ先生に教わってきた花が大好きな3人です。全力で頑張ります。」

福島県立あさか開成高等学校（福島県郡山市）
「ひとりひとり花の見方や、感じ方が違うので、それを自分らしく表現して、それぞれ想いを込めた作品を仕上げます。三年間やってきたことを発揮できるように頑張ります。」

福島県立小高産業技術高等学校（福島県南相馬市）
「自然豊かな自分たちの地域で、四季を感じ草木と触れ合い感性を磨いています。私達は男子のみで活動しているので、男子高校生の感性を生かして花を生けます。」

福島県立須賀川桐陽高等学校（福島県須賀川市）
「私たち須賀川桐陽高校華道部は、部員数が少ないですが、3年生全員が同じクラスで、普段から仲が良いです。大会でもいつものようにコミュニケーションをとって良いチームワークで制作したいと思います。。」

福島県立相馬高等学校（福島県相馬市）
「豊かな想像力を生かしてお花の良さを引き出して生けることができます。花材の雰囲気に合わせてテーマに添った美しい作品を作ります。」

《 ご取材フォーム（申込書） 》

お手数ですが、**8月17日（木）までに**、下記申込フォームからお送りいただくか、本紙にてご返信ください。

【申込フォーム】https://forms.gle/rrVA6KTNH6AHc7hF9

FAX： 06-6231-4440　E-MAIL： ikenobo@tm-office.co.jp

▲申込フォーム
QRコード

日本最大の高校華道コンクール
「Ikenobo花の甲子園2023 東北大会」取材のご案内
対面での開催は4年ぶり！

東北地区（岩手県・秋田県・山形県・宮城県・福島県）で華道を学ぶ14チームが全国大会を目指し、作品を披露

8月18日（金）13：00～17：00
せんだいメディアテーク 1Ｆ オープンスクエア（宮城県仙台市青葉区春日町2-1 1F）

貴　社　名		
部　署　名		
お　名　前		
ご取材人数	名　（内カメラ　　スチール／ムービー　　名）	
連　絡　先	TEL	FAX
	Eメール	

※ご質問等ありましたらご記入ください。

«本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします»
一般財団法人池坊華道会　白井・安藤　TEL：075-231-4922　FAX：075-255-3568
株式会社ＴＭオフィス　馬場・永井　MOBILE：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）
TEL：050-1807-2919　FAX：06-6231-4440　E-MAIL：ikenobo@tm-office.co.jp

◆華道家元池坊 公式WEBサイト　https://www.ikenobo.jp
◆Ikenobo花の甲子園 特設WEBサイト　https://www.ikenobo.jp/hana_no_koushien